

## 球技大会…今年の結果は？

二学年主任 小野木 徹

あいにくの天気ではありましたが、今年の球技大会も無事終了しました。残念ながらサッカー・キックベース・リレー等が中止になってしまいましたが、それでも十分に楽しめたのではないかと思います。各クラスの結果はいかがだったでしょうか？ 昨年とは異なり、2年生全クラスが何らかの種目で2日目に勝ち残ったようです。そして、バスケットボール男子で2年4組、卓球男子で2年6組が見事優勝、バレーボールは男女とも2年6組が準優勝となりました。

ただ、今年度の主な行事は半分以上終わってしまいました。この後は現実を見つめ、期末考査等に備えていきましょう。

### 【球技大会最終結果】

卓球男子	<b>優勝 2年6組</b> 2位 1年2組 3位 3年1組 3位 3年3組	卓球女子	優勝 3年4組 2位 1年1組 3位 3年2組B 3位 3年6組
バスケットボール男子	<b>優勝 2年4組</b> 2位 3年7組 3位 3年6組A 3位 3年6組B	バスケットボール女子	優勝 3年7組 2位 1年7組 3位 1年6組 3位 3年2組A
バレーボール男子	優勝 3年5組A <b>2位 2年6組</b> 3位 3年6組 3位 1年2組	バレーボール女子	優勝 3年7組A <b>2位 2年6組</b> 3位 3年5組A 3位 1年5組

**優勝・入賞したクラスはおめでとう！  
入賞を逃したクラスは来年頑張ろう！**

## ★7月進研模試の結果について

先日、各クラスで7月模試の結果が配布されたかと思います。思わしくない結果に見る気もおきないという者もいるとは思いますが、結果に一喜一憂するのではなく、結果データの検討を行い次回の模試へとどのように活かすのかを考えることが大切です。特に、1年生の終わりに実施した1月模試と比較することによって、自分の伸び率が把握できるはずですよ。

1年生時にベネッセの佐伯さんから話をいただきましたが、定期考査とは異なり模試は問題も難しく、なかなか成績を伸ばすことはできないものです。そこを我慢しながら受け続けることによって、3年生の中盤くらいからようやく結果が出始めるようになるものです。

君たちの最終目標は入試を突破するだけの力を身につけることにあります。今年度末には本校の3年生が各大学の一般入試を受験することになりますが、2年生が大学入試レベルの問題に接し、入試を意識できるのは模試を受けた際ぐらいかと思われます。このような機会を大切にしてください。次回の模試は10月30～31日に行われる予定です。

## 【各教科担当の先生方からのアドバイス】

### ①国語

#### 【評論】

やや難しい文章である。限られた時間で問題を解くのは厳しいかもしれない。しかし、繰り返し読めばわかる文章である。全問正解をねらえるような易しい問題ではないが、こういう文章や問題にどのくらい根性を入れて取り組めるかが勝負である。皆さんはそろそろこういう難しい文章に慣れなくては行けない。

#### 【小説】

問二で零点の生徒が多かったのは残念である。「慣用句」という言葉が前にもでてきおり、否定的な意味で用いられていることに気づいてほしい。

問三のような長い選択肢の問題では、まず消去法で考えるのが原則。本文の内容と合わない表現を含んでいる選択肢を除外していくのである。アは「動揺している」で×。イは「気持ちにゆとりのある」「自分たち夫婦とは幾分違った……」が×。ウは「現実的な生活の匂いを感じさせない」が×。

問四はやや難しいが、運命についてのミッチの考え方が昔とは変わっている点に着目すれば、部分点は取れると思われる。

裏へ 

問五は「適当でないもの」を選ぶ問題なので、普通とは逆に本文の内容と合わない表現を含んでいる選択肢を答えればよい。ウでは「連絡するのをためらう」と言っているが、わたしが連絡したかどうかは記憶がはっきりしないのだから、これがおかしい。

選択肢の問題は慎重に検討すればできそうである。

### 【古文】

#### (1) リード文

今回の問題は「リード文」をよく読むことで内容がある程度予想できます。つまり、大納言の留守中に代々伝わる家宝の硯を手にした仲太が、このあと「硯を割ってしまうのではないか」という予想です。硯を割ってしまえば、もちろん帰宅した大納言から罪を問われ、辛い目に遭うでしょう。そうならないためには…。と、ここまで予想できれば、内容理解はそれほど難しくなかったと思います。リード文は、本文の内容を理解するうえで「必要だから」付けられています。これからはリード文を「よく読む」習慣をつけましょう。

#### (2) 呼応の副詞

問一 **b** の問題です。「な～そ」は「～するな」という禁止表現です。これは1年生の時に『児のそら寝』「や、な起こしたてまつりそ」（おい、お起こし申し上げるな）で習っていますよね。しっかり身につければ解けた問題です。2年生でも呼応の副詞の一つやりましたが、何をやったか覚えてますか。「え～打消」で「～できない」という不可能表現です。『小野篁、広才のこと』「え申し候はじ」（申し上げることができません）でやりましたよね。呼応の副詞は、解釈や現代語訳の問題を解くうえでポイントになります。文法書の49・50頁に載っていますので、しっかり覚えましょう。

#### (3) 識別

問二の文法的説明です。CとDは難しかったかもしれませんが、AとBは授業で扱った内容です。AとBが識別できれば、選択肢から正解が導けますね。Aの「渡させ給へば」は二重尊敬の形です。『小野篁、広才のこと』「書かせ給ひて」（お書きになって）でやりましたね。Bの「情けなけれ」は、その上に「こそ」があることに気付けば、係り結びの法則から、形容詞「情けなし」の已然形だと判断できたと思います。文法問題は積み重ねです。積み重ねて知識を蓄えればそれが力になります。「継続は力なり」です。

### 【漢文】

今回の問題は難しかったと思います。なぜか。それは登場人物の「明道」がどのような立場の人なのかははっきりわからないからです。(注)を読んでも「儒学者」としかありません。明道を学者として読んでしまうと内容理解が難しくなります。解答解説を読んでもらえばわかりますが、ここでは明道は「地方官(役人)」です。役人としてある村にいた時の話だとわかれば理解度も違ってくるのではないのでしょうか。とは言え、役人であることがそれとなくわかる個所もあります。それが問二の傍線部①の解釈(村人たちを温かく見守る存在)です。また、本文中に「吾嘗て諸郷に行き、遍く諸郷の人を閲す」(私は多くの村へ行き、多くの人々を見てきた)とあることから、「閲す」＝「検閲する」立場の人は役人だとわかりますね。

## ② 数学

大問1 小問集合、大問2 確率、大問3 三角比は1年の内容からの出題でした。小問集合と大問の(1)は基本的な問題ですので、日ごろから教科書レベルの復習が必要です。

また、大問4 高次方程式、大問5 図形と方程式、大問8 ベクトルは2年になってから学習した内容です。各問(1)は基本が頭に入っていれば解ける問題なので、教科書や授業の内容をしっかり頭に入れておくよう日ごろから学習しよう。

まずは小問集合と大問(1)を解く基本的な力を身につけよう。

## ③ 英語

全国の平均と比較すると、リスニングは若干上で、文法・語法に関してはかなり上回っており、喜ばしいことである。

しかし、問題なのはやはり、長文読解と英作文である。問題「5」は標準的な問題だが、「6」は内容を把握した上で、正しいグラフを選ぶという、より正確に、細部まで読み取らないと解けない問題が含まれていた。

では、読解力を高めるためには、どうしたらいいだろう？ まず、語学を習得するには“王道”は無いということ再認識する必要がある。毎日徹底的に長文を読み、長文に慣れる事が必須である。豊富な語彙力が必要だし、文法事項など、あらゆる事を習得する必要がある。

昨年度の学年集会で、単語帳を作りなさいと話したが、実行しているのはどの位いるだろうか？教科書の単語や熟語は、試験に出るから全て暗記しているだろうが、模擬試験で分からない単語や熟語をどうしているだろう？ 模擬試験は宝の山だと言われるが、正に、分からない単語や熟語が“宝”なのである。それらをピックアップして単語帳に写して調べ、語彙力を増やす事が大事なのである。このような作業を地道に続けて、読解力を強化して欲しい。

英作文に関しても同じである。上記の事を踏まえつつ、実際に“書いてみる”事が大事である。間違いを恐れる事は一切ない。自己紹介や今日の天気、将来の夢等、自分でテーマを決めて書いてみる。そしてそれを自分でチェックするなり、先生に添削してもらいなりする。語学習得は、地道にコツコツと努力したものが勝つ！合格したければ頑張りなさい。最後にもう一回復唱する。“学問に王道無し！”

2015年度 進研模試2年生 7月記述	80.0以上	0	17人 成績上昇 グループ										13人 前回・今回とも成 績上位 グループ				
	79.9～75.0	0															
	74.9～70.0	0															
	69.9～65.0	0															
	64.9～60.0	0															
	59.9～55.0	0															
	54.9～50.0	4					1	1	1	1							
	49.9～45.0	26					5	10	8	3							
	44.9～40.0	75					3	28	37	6	1						
	39.9～35.0	111					2	13	50	38	6	2					
34.9～30.0	55					1	19	29	5	1							
30.0未満	3					1	1	1									
合計	274					4	36	113	92	22	5	2	0	0	0	0	0
		228人 前回・今回とも 成績下位 グループ		合計	30.0	34.9	39.9	44.9	49.9	54.9	59.9	64.9	69.9	74.9	79.9	80.0	
					未満	～	～	～	～	～	～	～	～	～	～	以上	
					30.0	35.0	40.0	45.0	50.0	55.0	60.0	65.0	70.0	75.0			

2014年度 進研模試1年生1月記述

※自分がどの位置に居るのかを、上記グラフで確認してみよう！斜めの網掛部分より上の人は、前回(1年生1月実施の模試)から成績が上がっていることとなります。